

※今後の被災地支援や起こりうる自然災害、日常の防災・減災活動に向き合う学生を対象とした研修会です。

東日本大震災 災害復興支援の体験から学ぶ コミュニティ支援力養成研修会

第3回となる研修会のテーマは「地域における災害時の大学・学生の役割」です。第1回でのテーマ、【続ける力】【生み出す力】【備える力】【向き合う力】【見極める力】【つながりつむぐ力】に続き、第2回は具体的な拠点整備と運営の仕組みづくりを学びました。そこで今回は、東海地震発生を想定し、被災した地域の支援拠点となる大学や周辺施設を活用した大規模なシミュレーションを実施します。

愛知県知多半島の美浜町を会場とし、海沿いの地域の避難所となる海拔26mの日本福祉大学キャンパス等を活用させていただきます。災害発生時から避難所、応急仮設住宅へと時間の経過とともに変化する支援について、みなさんで考えてみましょう。



大学での炊き出し風景(2012年)

日時: 2013年3月8日(金)12時~3月10日(日)14時

場所: 日本福祉大学(宿泊は愛知県美浜少年自然の家等)

対象: 災害復興支援に向き合う全国の学生

※高等教育機関(大学、専門学校等を原則とします)

内容

- 災害発生から72時間、被災地での大学の役割。
- 避難所から応急仮設住宅へ、コミュニティ形成時期における支援を学ぶ。
- 東日本大震災の経験から、学生ボランティアによる子ども支援を考える。
- 東海地震想定でのアウトリーチとニーズキャッチを体験する。
- 災害復興支援活動を支えるファンドレイズを考える。
- 避難所設置運営と炊出し体験 等

参加費 7,000円

※食費・宿泊費の実費

【持ち物】

- ※筆記用具
- ※2泊3日の生活用品
- ※寝袋の準備が必要です



◆講師陣◆

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議
児童健全育成推進財団等
東日本大震災の現地支援者

◆無料送迎バスのお知らせ◆

関西、東北から2コース
無料送迎バスが運行されます。
詳細は参加者あてご案内いたします。

【お問い合わせ】

NPO法人 いわてGINGA-NET
email: ginganet2012@gmail.com

【お申し込み・研修会の詳細】 ※先着80名

NPO法人 いわてGINGA-NET公式HP
http://www.iwateginga.net

※本研修会は文部科学省事業として、岩手県立大学と日本福祉大学、NPO法人いわてGINGA-NETが実施しています。